資料4

○重要業績評価指標（KPI）の設定及び成果

1.「沖縄県SDGs未来都市モデル事業」～地域課題解決型イノベーション創出を目指す「沖縄県SDGsステークホルダープラットフォーム（仮称）」の取組を通じた沖縄モデルの形成

1	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前
	SDGsに取り組む県内企業等の登録・認証件数	「SDGsに取り組む県内企業等の登録・認証件数」は、毎年の事業の成果が直接反映されるものではなく、県内の企業・団体等が地域課題の解決に参画する状況を把握するものとして計測することで、プラットフォームに関する取組、認証制度の創設などを含めた総合的な取組のアウトカムとして測定できる。	312件 計測年月 令和4年3月
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前
	おきなわSDGsプラットフォームにて創出されるプロジェクト件数	「おきなわSDGsプラットフォームにて創出されるプロジェクト件数」は、地域課題解決に資する事業（プロジェクト）等の創出促進等、県内の企業・団体等が取り組む具体的な取組の実施状況を把握するものとして計測することで、プラットフォームに関する取組などの総合的なアウトカムとして効果を測定できる。	0件 計測年月 令和5年11月

	1年目 R4年度	2年目 R5年度	3年目 R6年度	4年目 R7年度	5年目 R8年度	累計
KPIの目標値	100	100	100	100	100	500
KPIの実績値	538	117	140	87	－	882
目標値に対する達成度（%）	538%	117%	140%	87%	－	176%

	1年目 R4年度	2年目 R5年度	3年目 R6年度	4年目 R7年度	5年目 R8年度	累計
KPIの目標値	－	1	2	2	2	7
KPIの実績値	－	3	2	4	－	9
目標値に対する達成度（%）	－	300%	100%	200%	－	129%

2.自動運転技術導入により誰もが安心して住み続けられるしまづくり

1	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前
	人口減少率の鈍化率	集落内に新たな移動サービスを提供すること等により、島で住み続けられる環境となっているか、人口減少率を把握することで、複数年にわたる事業の効果を計測できるため。	－1.3（%） 計測年月 2020年～2030年（予測値）を基に1年間あたりの人口減少率を産出
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前
	新たな自動運転移動サービスの利用者数	集落内に新たな移動サービスを提供することにより、その利用者数を把握することで、事業の直接的な効果を計測できるため。	0（人） 計測年月 R6年度
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前
	高齢者の外出機会の増加率	集落内における高齢者等の移動サービスが不足しているという課題を解決するために、移動手段を確保するものであり、集落内に新たな移動サービスを提供することにより、高齢者の外出機会を把握することで、事業の直接的な効果を計測できるため。	0（%） 計測年月 R6年度

	1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
KPIの目標値	0	0.1	0.2	0.3
KPIの実績値	0.6	―	―	0.6
目標値に対する達成度（%）	+0.6%	―	―	200%

	1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
KPIの目標値	5,110	7,300	10,950	23,360
KPIの実績値	477	―	―	477
目標値に対する達成度（%）	9%	―	―	2%

	1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
KPIの目標値	5	5	5	15
KPIの実績値	0	―	―	0
目標値に対する達成度（%）	0%	―	―	0%

3.沖縄型イノベーション・エコシステム構築に向けたコーディネート等機能強化プロジェクト

1	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前		1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計
	地域における新規雇用者数	当事業の実施により県内大学等の研究成果が企業等へ技術移転されることで、事業化・製品化に繋がり、企業等の規模拡大が図られることを目指すため、新規雇用者数を指標として設定した。	—	KPIの目標値	0	1	2	3
			計測年月	KPIの実績値	0	1	−	1
			—	目標値に対する達成度（%）	#DIV/0!	100%	−	33%
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前		1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計
	県内大学からの技術移転件数	当事業においては、県内大学等の優れた研究成果を企業等へ技術移転することを目的として、コーディネート機能の充実・強化を行うこととしているため、技術移転件数を指標として設定した。 技術移転数は、大学等から企業等への特許権実施許諾、ノウハウ等許諾、共同研究、成果有体物移転契約、秘密保持契約の総和とする。	—	KPIの目標値	4	8	8	20
			計測年月	KPIの実績値	7	16	−	23
			—	目標値に対する達成度（%）	175%	200%	−	115%
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前		1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計
	コーディネーターの養成人数	当事業においてコーディネート機能の充実・強化が図られた指標として、コーディネーター養成人数を設定した。	—	KPIの目標値	0	2	2	4
			計測年月	KPIの実績値	0	3	−	3
			—	目標値に対する達成度（%）	#DIV/0!	150%	−	75%
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前		1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計
	企業等とのマッチング件数	当事業においてコーディネーターによるモデル的な支援活動の活動指標として、県内大学等の技術移転先となる企業等とのマッチング件数を設定した。	—	KPIの目標値	10	20	20	50
			計測年月	KPIの実績値	43	42	−	85
			—	目標値に対する達成度（%）	430%	210%	−	170%

4.沖縄県移住支援・マッチング支援事業、スタートアップ起業支援金交付事業（移住・マッチング支援）

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
1	本移住支援事業に基づく移住者数	2020年の国勢調査によれば、本県で特に人口減少が著しい離島・過疎市町村の人口は合わせて約27.7万人であり、東京圏を除く43道府県の人口の合計約9,100万人に対する割合は、約0.30%であるから、2024年度からは国全体の目標10,000人の約0.30%である31人を2027年度の移住者数のKPIとして設定した。	0人 計測年月 令和４年12月
2	マッチングサイトに新たに掲載された求人数	多くの移住・就業を実現させるため、県内中小企業等が持つ魅力を求職者に対して効果的に発信するためのマッチングサイトの運用状況を評価するため。	0件 計測年月 令和5年３月
3	本移住支援事業に基づく18歳未満の世帯員を帯同して移住した世帯数	子育て世代の移住の促進を評価するため。	0世帯 計測年月 令和5年３月

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
KPIの目標値	8	29	31	31	31	130
KPIの実績値	0	4	24	ー	ー	28
目標値に対する達成度（%）	0%	14%	77%	ー	ー	22%

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
KPIの目標値	30	50	50	50	50	230
KPIの実績値	96	850	555	ー	ー	1501
目標値に対する達成度（%）	320%	1,700%	1,110%	-	-	653%

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
KPIの目標値	2	11	12	12	12	49
KPIの実績値	0	0	6	ー	ー	6
目標値に対する達成度（%）	0%	0%	50%	-	-	12%

5.沖縄県離島・過疎地域づくりDX促進事業

1	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前
	離島・過疎地域における2地域居住者数	現在居住している地域とは別に、県内の離島・過疎地域の中短期滞在を通して田舎暮らしを体験し愛着を持って貰うことで、将来的な移住に繋がる可能性があり、関係人口の創出を測る指標とする。	0人
			計測年月
			令和5年３月

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	累計
KPIの目標値	10	10	10	30
KPIの実績値	8	10	13	31
目標値に対する達成度（%）	80%	100%	130%	103%

2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前
	移住にかかる相談件数	具体的な移住の検討に向けた発展を図るため移住情報を発信することから、当該情報を基にした移住相談件数を把握することで事業の直接的な効果を計測できる。	189件
			計測年月
			令和5年3月

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	累計
KPIの目標値	30	30	30	90
KPIの実績値	153	281	111	545
目標値に対する達成度（%）	510%	937%	370%	606%

3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前
	オンライン学習塾及び見まもりサービス利用者数	デジタル技術の活用により定住条件の整備を図り移住定住を促進するため、環境整備したサービス利用者数を把握することにより、事業の直接的な効果を計測できる。	0人
			計測年月
			令和５年３月

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	累計
KPIの目標値	200	50	50	300
KPIの実績値	201	−69	107	239
目標値に対する達成度（%）	101%	−138%	214%	80%

6.「共同売店」を中心とした地域づくり事業

1	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前		1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
	支援地区の住民流出者数	将来ビジョン及び将来ビジョンを推進する持続的な体制（地域運営組織）を形成することにより、生活環境が向上し集落からの流出者数の抑制に繋がる効果を計測できる	0人	KPIの目標値	0	0	0	0
			計測年月	KPIの実績値	2	―	―	2
			令和7年3月	目標値に対する達成度（%）	#DIV/0!	―	―	#DIV/0!
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前		1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
	将来ビジョンを策定した地域	将来ビジョン（地域ビジョン）を住民の総意で策定された地域を把握することにより、事業の直接的な効果を計測できる	0地域	KPIの目標値	0	2	2	4
			計測年月	KPIの実績値	2	―	―	2
			令和7年3月	目標値に対する達成度（%）	#DIV/0!	―	―	50%
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前		1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
	地域運営組織を形成した地域	将来ビジョンを推進する持続的な体制を構築した地域数を把握することにより、事業の直接的な効果を計測できる	0地域	KPIの目標値	0	2	2	4
			計測年月	KPIの実績値	0	―	―	0
			令和7年3月	目標値に対する達成度（%）	#DIV/0!	―	―	0%
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前		1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
	先導的モデルの事例や支援ノウハウについて横展開を図るためのシンポジウムの参加者数	先導的モデルの事例やそれを育成するための積極的支援に関するノウハウの横展開を図ることを目的として開催するシンポジウムの参加者数を把握することにより、事業効果を計測できる	0人	KPIの目標値	―	―	150	150
			計測年月	KPIの実績値	―	―	―	0
			令和7年3月	目標値に対する達成度（%）	―	―	―	0%
5	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前		1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
	地域運営組織の活動に対する住民満足度	地域運営組織の活動に対する地域住民の満足度を把握することにより、事業効果を計測できる	0%	KPIの目標値	―	―	80	80
			計測年月	KPIの実績値	―	―	―	0
			令和7年3月	目標値に対する達成度（%）	―	―	―	0%

7.沖縄県移住支援・マッチング支援事業、スタートアップ起業支援金交付事業（スタートアップ起業支援）

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
1	本起業支援事業に基づく起業者数	国の「スタートアップ育成5か年計画」においては、スタートアップの創出数とスタートアップの資金調達額を成果目標として設定しているところである。また、新・沖縄21世紀ビジョン実施計画においても、スタートアップの創出数を成果指標として設定しているところである。スタートアップ起業支援の活用により、法人設立に至ったスタートアップ起業数は、交付対象事業の直接的な効果を図ることができることから評価指標とする。計測については、コンソーシアム内で独自集計する。	0人 計測年月 令和5年3月

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
KPIの目標値	10	10	10	10	10	50
KPIの実績値	11	7	4	―	―	22
目標値に対する達成度（%）	110%	70%	40%	―	―	44%

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
2	MVP（Minimum Viable Product）の開発数	スタートアップ起業支援金事業では、創業後は、伴走支援として、おきなわスタートアップ・エコシステム・コンソーシアム内で共有した情報をもとに、成長に応じた適切な支援策へと繋げることとしている。MVP（Minimum Viable Product）の開発数は、創業期において適切な支援に繋げられた支援の効果を図ることができるため、評価指標として追加する。計測については、コンソーシアム内で独自集計する。	0件 計測年月 令和5年3月

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
KPIの目標値	5	5	5	5	5	25
KPIの実績値	5	5	9	―	―	19
目標値に対する達成度（%）	100%	100%	180%	―	―	76%

8.スタートアップ創業支援事業

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
1	MVP（Minimum Viable Product）の開発数	創業支援事業については、創業後は、コンソーシアム内で共有された情報をもとに、成長に応じた適切な支援策へと繋げることとしており、MVP（Minimum Viable Product）の開発数は適切な支援に接続できたか効果を図ることができることから、評価指標とする。計測については、コンソーシアム内で独自集計する。	0件 計測年月 令和4年12月

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
KPIの目標値	5	5	5	5	5	25
KPIの実績値	5	5	9	―	―	19
目標値に対する達成度（%）	100%	100%	180%	―	―	76%

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
2	相談窓口における相談対応件数	スタートアップ創業相談窓口の利用人数は、スタートアップ創業に繋がった効果を図ることができることから、評価指標とする。計測については、交付対象事業により設置する相談窓口において集計する。	0件 計測年月 令和4年12月

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
KPIの目標値	210	360	360	360	360	1650
KPIの実績値	255	364	364	―	―	983
目標値に対する達成度（%）	121%	101%	101%	―	―	60%

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
3	アクセラレーションプログラム参加企業のうち投資家やベンチャーキャピタルとのマッチング件数	本プログラムの参加により投資家等とビジネスマッチングを行うことは、適切な支援を実施できたか効果を図ることができることから、評価指標とする。計測については、メンターによる事業計画の伴走支援の実績を集計するとともに、プログラム終了後もコンソーシアム内で独自集計する。	0件 計測年月 令和4年12月

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
KPIの目標値	10	10	10	10	10	50
KPIの実績値	8	9	9	―	―	26
目標値に対する達成度（%）	80%	90%	90%	―	―	52%

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
4	スタートアップの創出数（創業数）	国の「スタートアップ育成5か年計画」においては、スタートアップの創出数とスタートアップの資金調達額を成果目標として設定しているところである。また、新・沖縄21世紀ビジョン実施計画においても、スタートアップの創出数を成果指標として設定しているところである。スタートアップ創業支援の活用により、法人設立に至ったスタートアップ創業数は、交付対象事業の直接的な効果を図ることができることから評価指標とする。計測については、コンソーシアム内で独自集計する。	0社 計測年月 令和4年12月

	1年目 R5年度	2年目 R6年度	3年目 R7年度	4年目 R8年度	5年目 R9年度	累計
KPIの目標値	10	10	10	10	10	50
KPIの実績値	12	11	11	―	―	34
目標値に対する達成度（%）	120%	110%	110%	―	―	68%

9.多様な人材活躍促進モデル事業

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
1	新規就業者数	高齢者や女性を中心とする無業者等を対象に、就労意欲を喚起するイベントの実施や地域のサークル等にアプローチするとともに、企業の業務切出し支援及び多様な働き方の導入支援を行い、合同企業説明会等を通してマッチングするという働き手と企業を一体的・包括的に支援する目的から、新規就業数を指標として設定した。	0（人） 計測年月 2024年3月

	1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	4年目 R9年度	累計
KPIの目標値	310	310	310	310	1,240
KPIの実績値	621	793	−	−	1,414
目標値に対する達成度（%）	200%	256%	−	−	114%

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
2	デジタル技術を仕事に活用している者の数	企業から切り出した業務のうち、バックオフィス業務やSNS発信などの業務を担う人材育成のため、デジタル技術の習得及びデジタル技術活用促進への支援を行うことから指標を設定した。	0（人） 計測年月 2024年3月

	1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	4年目 R9年度	累計
KPIの目標値	18	18	18	18	72
KPIの実績値	18	20	−	−	38
目標値に対する達成度（%）	100%	111%	−	−	53%

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
3	ワークシェアグループが請け負った業務	多様な人材の就業方法の選択と、企業の新たな人材活用の選択の両方を実証可能であり、事業効果が期待できる取組であることから指標を設定した。	0（人） 計測年月 2024年3月

	1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	4年目 R9年度	累計
KPIの目標値	−	1	1	1	3
KPIの実績値	−	3	−	−	3
目標値に対する達成度（%）	−	300%	−	−	100%

10.外国人材受入支援事業

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
1	地域へのUIJターン数（転入外国人数）	本事業により県内企業の外国人雇用を促進することで、県内企業が県外・国外も含めて必要な外国人材を確保できるようになることが期待される。それによって、外国人労働者本人及びその家族等の転入外国人数が増加することが想定される。以上のことから、転入外国人数を事業の効果を測る評価指標とする。	－
			計測年月
			－

	1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計
KPIの目標値	250	350	350	950
KPIの実績値	928	987	ー	1915
目標値に対する達成度（%）	371%	282%	ー	202%

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
2	本事業により新たに外国人材を雇用した企業数	令和4年度に実施した調査によると、県内企業のうち外国人材を雇用したことがない企業は72.9%であり、新たに外国人材を雇用した企業数は、それらの企業に情報提供及びマッチングの機会を提供して雇用につながった効果を測ることができるため、評価指標とする。	－
			計測年月
			－

	1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計
KPIの目標値	30	30	30	90
KPIの実績値	30	33	ー	63
目標値に対する達成度（%）	100%	110%	ー	70%

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
3	相談窓口における相談対応件数	相談対応件数は、県内企業に情報提供するという効果を測ることができるため、評価指標とする。	－
			計測年月
			－

	1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計
KPIの目標値	200	200	200	600
KPIの実績値	231	205	ー	436
目標値に対する達成度（%）	116%	103%	ー	73%

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
4	セミナー参加企業数	セミナー参加企業数は、県内企業に情報提供するとともに、その後の相談対応、企業ごとの取り組み実施につながるものであるため、評価指標とする。	－
			計測年月
			－

	1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	累計
KPIの目標値	90	90	90	270
KPIの実績値	118	113	ー	231
目標値に対する達成度（%）	131%	126%	ー	86%

11.プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業

1	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前		1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	4年目 R9年度	累計
	地域企業に対する副業・兼業を含めた人材マッチングの成約件数	拠点の活動実績を直接的に測る指標となるため	43	KPIの目標値	56	56	56	60	228
			計測年月	KPIの実績値	66	57			123
			R5年度	目標値に対する達成度（%）	118%	102%	0%	0%	54%
2	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前		1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	4年目 R9年度	累計
	地域企業に対する人材成約件数のうち副業・兼業人材のマッチング成約件数	渡航費補助の効果による副業・兼業の成約状況を測る指標となるため	32	KPIの目標値	35	40	40	44	159
			計測年月	KPIの実績値	52	43			95
			R5年度	目標値に対する達成度（%）	149%	108%	0%	0%	60%
3	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前		1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	4年目 R9年度	累計
	地域企業に対する人材成約件数のうちデジタル人材のマッチング成約件数	地域企業のデジタル化推進の効果を測る指標となるため	10	KPIの目標値	10	12	14	16	52
			計測年月	KPIの実績値	10	14			24
			R5年度	目標値に対する達成度（%）	100%	117%	0%	0%	46%
4	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位） ※事業開始前		1年目 R6年度	2年目 R7年度	3年目 R8年度	4年目 R9年度	累計
	地域企業の経営課題に関する相談受付数のうち地元金融機関等との連携により獲得した相談受付数	地域企業へのアプローチ等を行う際に必要な地元金融機関等との連携状況を測る指標となるため（対応実績を記録）	17	KPIの目標値	18	25	27	29	99
			計測年月	KPIの実績値	37	182			219
			R5年度	目標値に対する達成度（%）	206%	728%	0%	0%	221%

12.おきなわeスポーツ推進事業

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
1	地域における観光消費額（観光収入）	eスポーツ大会・イベントを沖縄観光の新たなコンテンツに磨き上げ、観光産業の高付加価値化につなげることを目標としているため、観光収入を設定している。 県の発表資料により計測。県設定の令和9年度目標値から算出。	8,507 計測年月 令和6年度
2	支援イベントにおける集客数	国内移動費用や利便性等、本県の地理的不利性に起因する集客への懸念が県内開催決定の障壁となることを解決するために運営費支援を行い大会を誘致するもの。支援イベントの集客数を把握することにより事業の直接的な効果を計測できる。	0 計測年月 令和6年度
3	協議会への参画会員数	大会運営や誘致に関するノウハウ・人材の蓄積について、市町村や企業単体での取組では効率性・効果発現が限定的となることから、協議会設置によりネットワークを構築し誘致・受入体制整備を図るものであり、会員数を把握することで県内の誘致・受入体制強化という直接的効果を計測できる。 毎年の協議会加入状況から計測。	0 計測年月 令和6年度

	1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
KPIの目標値	8,799	9,091	9,383	27,273
KPIの実績値	10,747	―	―	10,747
目標値に対する達成度（%）	122%	―	―	39%

	1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
KPIの目標値	4,000	6,000	9,000	19,000
KPIの実績値	196	―	―	196
目標値に対する達成度（%）	5%	―	―	1%

	1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	累計
KPIの目標値	15	18	21	54
KPIの実績値	10	―	―	10
目標値に対する達成度（%）	67%	―	―	19%

13.ネイチャーポジティブに資する道路空間整備事業

	本事業における重要業績評価指標(KPI)の名称	KPIの設定理由	KPIの当初値（単位）※事業開始前
1	沖縄県における観光収入	①世界自然遺産に登録された沖縄島北部及び、西表島について、絶滅危惧種をはじめとした野生生物や自然環境の保全を行うことで、観光資源である野生生物のロードキル数の減少につながり、観光立県である沖縄県の観光付加価値向上と適正な観光利用を推進することで、観光産業の高付加価値化につなげることを目標としているため、観光収入を設定している。	8,507（億円） 計測年月 R5
2	野生生物（ヤンバルクイナ、イリオモテヤマネコ）の事故件数の減少させる。	重要な観光資源である野生生物のロードキル数の減少を目的とするため、設定している。環境省が開催する連絡会議等での報告に基づき、推計したものである。ただし生息個体数の増減により左右されるため、定量的な目標値を定めることが困難であるが、ネイチャーポジティブに資するロードキルのない道路環境を目標とするため設定している。	40(匹/年) 計測年月 R6以前

	1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	4年目 R10年度	5年目 R11年度	累計
KPIの目標値	9,379	9,815	10,251	10,687	11,123	51,255
KPIの実績値	10,747	―	―	―	―	10,747
目標値に対する達成度（%）	115%	―	―	―	―	21%

	1年目 R7年度	2年目 R8年度	3年目 R9年度	4年目 R10年度	5年目 R11年度	累計
KPIの目標値	40	40	39	38	37	194
KPIの実績値	20	―	―	―	―	20
目標値に対する達成度（%）	達成	―	―	―	―	10%